

小論文

入学試験の合否は、小論文を含む筆記試験と口述試験の総合評価に基づいて、研究グループ(大気海洋科学、宇宙惑星科学、地球惑星システム科学、固体地球科学、地球生命圏科学)ごとに決められる。口述試験は、複数の研究グループで受けることができ、複数のグループに合格することもある。しかし、入学は合格したグループに限られる。

この小論文は、口述試験を受ける研究グループを決定する際の重要な資料ともなる。

【注意事項】

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いてはならない。
2. 解答には、必ず黒色鉛筆(または黒色シャープペンシル)を使用し、明瞭に書くこと。
3. 解答用紙の所定欄に、受験番号および氏名を必ず記入すること。
4. 一般教育科目(数学・物理学・化学・生物学・地球科学)のうち自分が解答した2科目の科目名を で囲むこと。
5. 口述試験は5つの研究グループに分かれて行われる。大学院入学後に進みたい分野を考慮して、口述試験を希望する研究グループ名を1つもしくは2つ で囲むこと。はっきりしない場合には空欄でかまわない。
6. 口述試験日のいずれかがどうしても都合がつかない場合には、その日(9月7日あるいは8日)に×をつけて、必ずその理由も記入すること。ただし、希望に添えない場合もある。

小論文解答用紙（裏面は使用しないこと）

受験番号 _____ 氏名 _____

1. 受験した一般教育科目： 数学 ・ 物理学 ・ 化学 ・ 生物学 ・ 地球科学
2. 口述試験希望グループ：
 - (1) 大気海洋科学
 - (2) 宇宙惑星科学
 - (3) 地球惑星システム科学
 - (4) 固体地球科学
 - (5) 地球生命圏科学
3. 口述試験の都合がつかない日：（×をつける） 9月7日 ・ 9月8日
理由 _____

【問題】

「大学院入学後、どのような分野に進み、どのような研究を行いたいと希望するか、800字程度で具体的に述べよ。」